



南小

【めざす子ども像】

自分で考え 進んで学ぶ児童
思いやりがあり 助け合う児童
健康で 最後までやり抜く児童

令和8年7月23日(木)

No.4 文責:大鷹

2日間を最高の旅に 6年生 修学旅行

6月2日・3日の2日間、6年生が修学旅行に行ってきました。修学旅行のスローガン『三律一心』のもと、「礼儀・時間・自律で最高の旅」にするために、あいさつや行動で感謝の気持ちを表すこと、時間を守り先を見通して行動すること、自分で考え実践することを心に刻んで、初夏の仙台・松島を旅してきました。

2日間、子供たちは旅行がすばらしいものになるよう工夫と努力を重ね、互いに声を掛け合いながら楽しく過ごしました。天気には恵まれませんでしたが、うまく予定を入れ替え十分に満足できる活動ができました。6年間待ち焦がれていた旅行は、思い出深い行事になりました。

「子供たちが選んだ思い出の訪問地 ベスト3」



第1位「岩山ベニーランド」

予定を変更し1日目に訪問。平日午後は待ち時間なし。人気No.1のサイクロンは、多くの子が体感！



第2位「ホテル」

たくさん歩いた後は、ホテルでゆったりくつろぎました。食事も、ベッドも、友達との会話も最高。



第3位「うみの杜水族館」

巨大水槽の神秘的な光景に魅了されつつも、買い物コーナーに心ひかれる、揺れる年頃。



6年間待ち焦がれた修学旅行。いざ、出発式！



バスの中は、レクリエーションとリラクゼーション。



最初の見学地は、「五月雨をふり残してや」の、五大堂。



国宝瑞巖寺本堂を参拝後、長い参道を海方向へ。



荒浜小で初めて見た津波の威力に驚愕。備えよ常に。



まなび多き東北歴史博物館。レトロな場所でパチリ。



仙台市科学館は不思議なものがてんこ盛り。マーベラス！



青葉城ではとうとう土砂降りに。もう、買い物に集中です。

ワイルドライフ金ヶ崎 5年生 宿泊学習

6月23日(火)・24日(水)の2日間、金ヶ崎町の「県南青少年の家」で5年生が宿泊学習を行いました。『みんなが主役！忘れられない思い出を作ろう 話を聴く～当たり前～切り替え』のローガンのもと、様々な活動に取り組みました。

雨の影響で、1日目のキャンプファイヤーはキャンドルナイトに、2日目の川遊びはキーホルダーづくりに変更となりました。しかし児童は気持ちを切り替えながらその時々の活動に没入し、どの場面でも楽しむ姿が見られました。

また、野外炊事では食事づくりの大変さを実感し、普段の生活で当たり前のように食事が出てくることへの感謝の気持ちをもつ児童が多くいたことは、野外活動ならではの大きな学びです。

2日間を通して強く感じたことは、児童に時間を守って行動することが強く意識されてきたことです。仲間と協力しながら活動する中で、集団の一員として責任をもって行動する姿が多く見られました。今回得た経験や気付きは、今後の学校生活にも必ず生きていくことでしょう。

「ワイルドな活動 ベスト3」



第1位「野外炊事」

慣れない手つきではありましたが、そこは互いの声がけでフォロー。「力を合わせて」の表現がピッタリ。



第2位「ベッドメイキング」

ベッドメイキングというよりも、思い出深いのは、その時の友達との楽しい会話でしょうか。



第2位「森のキーホルダーづくり」

自然の材料を組合わせた、キーホルダーづくり。ボンドやグルーガンなど、道具もいろいろ。



おいしいカレーに舌鼓。みんなで作ったカレーだもの。



トレジャークエスト。宝の箱を探しながらミッションをクリア。



キャンドルサービス。この後はみんなで楽しいレク。



6時起床で気持ちのよい目覚め。朝の集いから元気一杯。

七月三日(月)に行われた「社会を明るくする運動北上集会」において、本校代表として発表した作文を紹介します。

南小の未来と私の目標

北上市立南小学校 六年

昨年、南小学校は創立五十周年を迎えました。五十周年記念式典では、南小学校を卒業した先輩方のお話を聞きました。先輩方のお話で共通していたのは、夢や目標をもつことの大切さでした。そのときから私も夢や目標について少しずつ考え始めました。

私は、去年から執行部に所属しています。二年目となる今年は副会長として、南小学校をよくするために日々活動しています。副会長として、過ごして三ヶ月。私には、気になることがあります。それは全校のみんなの廊下歩行の仕方と言葉づかいです。休み時間が始まった瞬間、廊下をすごい勢いで走る人が多くいます。また、誰かがミスをしたときなど、「馬鹿」とか「アホ」という発言を平気でする人が多くいます。

そこで、私に二つの目標ができました。一つ目は、廊下を走る人を減らすことです。南小学校には、体に障がいがあり、少しの衝撃で命に関わる大けがにつながる人も少なくありません。ですから、危険度をアピールできるようなポスターを作って、全校のみんなに廊下を急がずに歩くことを意識してもらいたいです。

二つ目の目標は、「思いやり花束運動」を通して、言葉遣いをよくすることです。「思いやり花束運動」とは、花の形をしたふせん、誰かにしてもらったことや言ってもらった嬉しかった言葉を書いて、フーケの形をしたもよう紙に貼るといふ活動です。思いやりのある行動や言動が多ければ多いほどきれいな花束になります。それを見た人が「あ、私もよい行動をしよう。」「ぼくも、優しい言葉をつかおう。」と、意識する人が増えると思います。そうすることで、全校のみんなの言葉遣いはよくなると思います。

私が執行部として活動して二年目の今、五十周年記念式典で先輩方が話されていた「夢」や「目標」がようやく形となって見え始めました。正直なところ、先輩方に追いつけるか、不安の方が大きいのです。しかし、南小学校の未来をよりよくするために、自分なりの「夢」や「目標」に向かって、同じ執行部の仲間と一緒に、力を合わせて活動していきたいです。

